

# 札幌・ミュンヘン姉妹都市提携50周年記念事業

## ～ 2022 年を振り返って～

札幌市とミュンヘン市は、1972 年、札幌で冬季オリンピック、ミュンヘンで夏季オリンピックを開催したことを契機として姉妹都市提携を結び、これまでにさまざまな分野での交流が続いています。

姉妹都市提携 50 周年を迎えた 2022 年は、札幌から訪問団がミュンヘンを訪れたほか、翌年 2023 年にはミュンヘンから市長をはじめとする 14 名の訪問団が来札されました。

## 50 周年記念ロゴマークの作成

姉妹都市提携 50 周年を記念し、交流のシンボルとなるロゴマークを作成するために、札幌市内でデザインを学ぶ大学生・専門学校生・高校生からデザインを募集し、ロゴマークを作成しました。

最優秀賞作品は、北海道科学大学・未来デザイン学部メディアデザイン学科 3 年(当時)の藤島悠太郎(ふじしま ゆうたろう)さんの作品となりました。

それぞれの市を代表する建物である、ミュンヘン市の新市庁舎、札幌市の時計台、さらに両市ともに積雪寒冷地であるという共通点から雪の結晶を配置するとともに、ミュンヘン市旗及び札幌市旗に使用されている色を配色することで、両市のつながりを表現しています。

藤島さんから一言「この度は自身の制作したロゴマークを採用いただきありがとうございます。様々なイベントを通してロゴマークを多くの方々に見ていただくことができ、とても嬉しく思います。」



MÜNCHEN・SAPPORO



### ■ 50 周年記念関連の主な事業一覧

関連事業名	主催者
第 69 回さっぽろ夏まつり	さっぽろ夏まつり実行委員会
さっぽろオータムフェスト 2022	さっぽろオータムフェスト実行委員会
第 42 回さっぽろホワイトイルミネーション・ 第 21 回ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo	さっぽろホワイトイルミネーション 実行委員会
札幌市平和都市宣言 30 周年記念式典 「札幌市平和のつどい」	札幌市市民文化局
オンラインさっぽろ雪まつり 2022	さっぽろ雪まつり実行委員会
さっぽろ日独青年交流プログラム	札幌国際プラザ
ドイツ金銀細工ギルド展	札幌国際プラザ
第 10 回ドイツ語を楽しむ会	札幌国際プラザ



## 札幌からミュンヘンへ

### 公式訪問団によるミュンヘン市訪問

2022年9月、姉妹都市提携50周年を記念し、秋元市長を代表とする市長訪問団4名、市議会議員訪問団14名、計18名がミュンヘンを訪問しました。

#### 【主な工程】

日程	主な工程	市長団	議員団
9月14日(水)	ミュンヘン・アーバン・コラボ視察	○	
9月15日(木)	ミュンヘン市長表敬訪問・市政に関するレクチャー	○	
	ベルビュー・ディ・モナコ視察	○	
	「リモコン・ミュンヘン・札幌」展覧会訪問	○	
9月16日(金)	50周年記念式典出席	○	○
	オリンピックパーク視察	○	○
	在ミュンヘン日本国総領事館表敬訪問	○	○
	テラ・アウリ訪問	○	○
9月17日(土)	オクトーバーフェスト開会式出席	○	○
	ミュンヘン日本人会との交流		○

## 姉妹都市提携50周年記念レセプション

札幌とミュンヘンの姉妹都市提携50周年を祝う記念レセプションが、ミュンヘン市主催で開催されました。札幌市からは市長訪問団、市議会議員訪問団が参加しました。一方、ミュンヘン市からは、ディーター・ライター市長をはじめ、ミュンヘン市議会議員、ミュンヘン日本人会会長などが参加しました。

会場にはミュンヘン市と共同で選定した記念ロゴマークがデザインされた姉妹都市50周年記念ビールも振舞われたほか、秋元市長及び細川議長によるゴールデンブック（特別な賓客が訪問の際に記帳することのできる帳簿）への署名が行われ、記念すべき節目をお祝いし、両市の関係を今後一層深めていくことを確認しました。



## まちづくり先進事例視察

### ■ミュンヘン・アーバン・コラボ

「アーバン・コラボ」は2021年に設置された欧州最大のスタートアップ支援施設です。大手企業、スタートアップ研究者、ミュンヘン市、市民が一体になってプロジェクトを進めています。ミュンヘン市職員より、アーバン・コラボを運営しているウンタネーマトウム(Unternehmer TUM) やモビリティについての説明を受けました。



### ■市政に関するレクチャー

ミュンヘン市のモビリティ政策及び移民政策について説明を受けました。

ミュンヘン市議会は、2035年までに80%がEモビリティになることを目標としております。また、ミュンヘン市は市民の45%が移民の背景を持っており、1990年代から「ミュンヘンへの道」というコンセプトで、ミュンヘンに到着した日から社会統合を可能にする政策を進めています。



### ■ベルビュー・ディ・モナコ

移民向けの施設であるベルビュー・ディ・モナコを視察しました。制度についての説明を受け意見交換も行いました。

移民難民向けのドイツ語クラスの実施などを行っており、様々な言語レベルの方に対応するため、文化や言語の授業に特に力を入れています。



## 札幌・ミュンヘン姉妹都市提携50周年記念事業 ～2022年を振り返って～



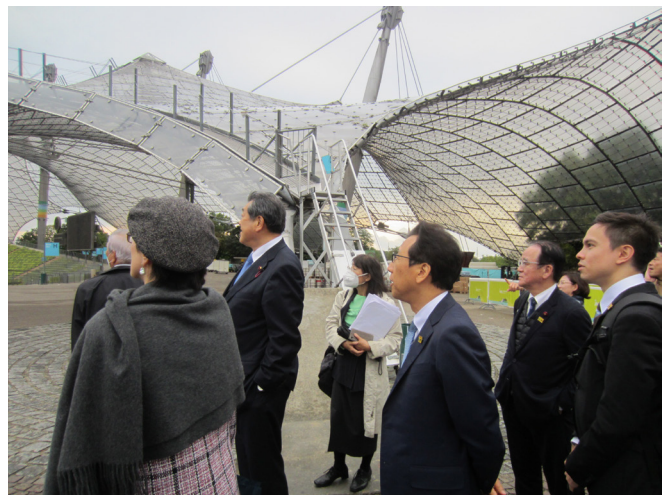
### ■「リモコン・ミュンヘン・札幌」展覧会

2019年10月に本市の「500m美術館」等で開催された姉妹都市交流展「Sister City Brother Project : München」への参加アーティストが中心となり、ミュンヘン市において、両市の作家同士がペアとなり作品を展示しました。言語の違いを超えた芸術分野でのつながりが感じられました。



### ■オリンピックパーク

1972年の夏のオリンピック会場となった施設です。オリンピックから50年経った現在でも市民に親しまれており、メインスタジアムでは観光客向けのアトラクションも行われておりました。



## オクトーバーフェスト開会式

ミュンヘン市からの招待を受け、世界最大のビール祭りであるオクトーバーフェストの開会式典に出席しました。

秋元市長は、ミュンヘン市のディーター・ライター市長や前川信隆在ミュンヘン日本国総領事(当時)と席を並べ、歓談を通して札幌の魅力をもPRする場となりました。



## 在ミュンヘン日本国総領事館訪問

ミュンヘン市における日本国の代表である総領事に敬意を表するため、在ミュンヘン日本総領事館を表敬訪問しました。

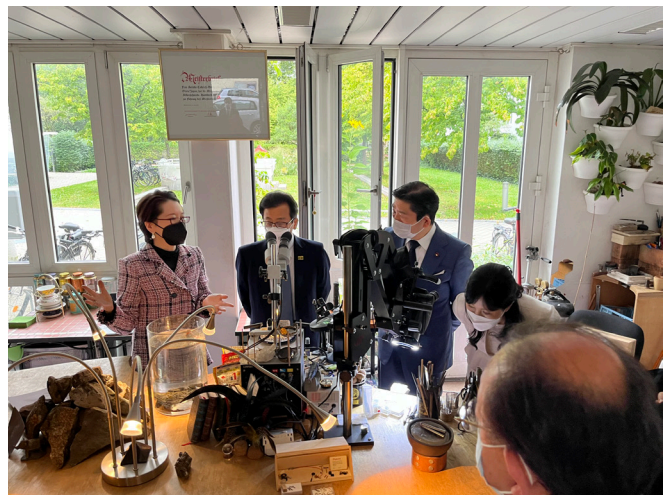
前川信隆在ミュンヘン日本国総領事(当時)からミュンヘン市、バイエルン州を中心とする当地情勢について詳細な説明があり、市長や議員訪問団メンバーと活発な質疑応答が行われました。



## テラ・アウリ訪問

バイエルン州初の日本人宝飾細工師マイスターになられた武市知子さんが経営しているギャラリー兼工房のテラ・アウリを訪問しました。

ドイツでは、特定の業種においては国家試験に合格し、マイスターの資格がなければ開業等をすることができないという独自の制度があり、ドイツのギルドの精神や伝統工芸などものづくりに対する姿勢を学ぶことができました。



## ミュンヘン日本人会との交流会（札幌市議会訪問団）

ミュンヘン日本人会を訪問し、札幌市とミュンヘン市の友好関係のさらなる発展に向けた意見交換を行いました。同会は、日本人とドイツ人の相互の親睦並びに文化交流の促進を図ることを目的に1979年3月に発足された組織であり、ミュンヘン在住の日本人及び企業を中心としたミュンヘン唯一の日本人社会を代表する公益法人です。夏のヤープンフェスト、秋の慈善バザー、冬の新年交流会といった三大イベントや同会の日々の活動内容を通じて着実な交流が行われていることが感じられました。



## ミュンヘンから札幌へ

### 公式訪問団の来札

2023年6月7日から10日にかけて、ミュンヘン市からディーター・ライター市長をはじめとしたミュンヘン市訪問団14名が札幌を訪れました。

#### 【ミュンヘン市訪問団】

ディーター・ライター市長、クリスティアン・フォレンダー議員、レナ・オデル議員、ベッボ・ブレイム議員、アニャ・ベルガー議員、マヌエル・プレッツェル議員、エヴェリン・メンゲス議員、イェルク・ホフマン議員、ブリギッテ・ヴォルフ議員、クレメンス・バウムゲルトナー労働経済局長、アントン・ビーブル文化局長、ゲオルク・ダウンケル交通局長、トビアス・ヴェンガー儀典室長、フロリアン・ミッタマイヤー儀典室職員 計14名



#### 【主な行事】

日程	主な行程
6月7日(水)	都心部散策（大通公園、テレビ塔） 秋元市長訪問 市内視察（大倉山ジャンプ競技場、オリンピックミュージアム）
6月8日(木)	日本文化体験 札幌市議会飯島議長訪問 札幌市政レクチャー・施設視察（都市交通） 姉妹都市提携50周年記念祝賀会
6月9日(金)	市内視察 グループ①：札幌アイヌ文化センター「サッポロピリカコタン」 グループ②：スタートアップ支援施設「SAPPORO Incubation Hub DRIVE」 サッポロビール博物館視察 YOSAKOI ソーラン祭り鑑賞

## 50周年記念祝賀会

姉妹都市提携50周年記念祝賀会には、2022年9月にミュンヘン市を訪問した議員訪問団のほか、国際交流団体、ミュンヘン市で行われた「リモコン・ミュンヘン・札幌」参加者の方々など145名が集まり、札幌南高校による書道パフォーマンスなども行われ、ミュンヘン市訪問団の皆さまを歓迎するとともに、50周年の節目を迎えたことを盛大に祝いました。





## 市内視察①

ミュンヘン市訪問団は、大倉山ジャンプ競技場、オリンピックミュージアムなどの市内施設を視察したほか、札幌の交通計画についてレクチャーを受け、意見交換等を行いました。



## 日本文化体験

ミュンヘン市訪問団は、札幌国際プラザ内にて、日本文化体験ボランティアの方々との協力のもと、茶道及び着付けの日本文化体験を行いました。



## YOSAKOI ソーランナイト鑑賞

来札日程中に開催されていた、YOSAKOI ソーラン祭りのYOSAKOI ソーランナイトを鑑賞しました。



## 市内視察②

2つのグループに分かれ、1グループはサップオリカコタンにてアイヌ民族の歴史等について学んだほか、屋内外の施設を見学しました。2グループはスタートアップ施設 DRIVE にて札幌市のスタートアップ事業について説明を受けるとともに、施設視察を行いました。





## 札幌市内で行われたイベント

### 第21回ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo

札幌とミュンヘンの姉妹都市提携30周年を記念して2002年に始まった「ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo」。2022年は21回目の開催となり、姉妹都市提携50周年を記念したさまざまな企画を展開し、本場ミュンヘンのクリスマスマーケット会場との中継など、たくさんの皆さんにドイツ・ミュンヘンの文化に触れていただくことができました。

【開催期間】2022年11月22日(火)～12月25日(日)

【会場】大通公園2丁目

【来場者数】161万人



### 姉妹都市提携50周年を記念した取り組み

#### ■オープニングセレモニー

開幕初日、札幌とミュンヘンの子どもたちによる合唱が行われたほか、ステージ上でミュンヘン市ディーター・ライター市長からのビデオメッセージも流れ、盛大に開催されました。



#### ■ミュンヘンクリスマスマーケット中継

パビリオン内で行った市民向けイベントにて、ミュンヘン市のクリスマスマーケット会場と中継を繋ぎ、来場者に向け、本場のクリスマスマーケットを紹介しました。



#### ■姉妹都市提携50周年記念パネルの設置

姉妹都市提携50周年を記念し、パビリオン内に50周年の歴史表やミュンヘン市の紹介パネルを設置するとともに、パネル展の隣には50周年を記念した映像をモニターで放映いたしました。

これまでの歴史や交流を広く来場者に伝える機会となりました。



#### ■体験型謎解きイベント

クリスマス市の会場内で、ミュンヘンと札幌の姉妹都市提携の歴史を学びながら楽しめる、体験型の謎解きゲームを実施しました。

大人から子どもまで楽しみながら、姉妹都市の歴史を学ぶイベントになりました。



札幌・ミュンヘン姉妹都市提携50周年記念事業  
～ 2022年を振り返って～



## さっぽろ夏まつりでPR

在札幌ドイツ連邦共和国名誉領事館であるサッポロビール株式会社北海道本社の協力をいただき、2023年7月21日から開催された福祉協賛さっぽろ大通ビアガーデンの8丁目会場で、札幌・ミュンヘン姉妹都市提携50周年のPRを行いました。

会場では、50周年記念ビールがふるまわれたほか、姉妹都市提携50周年を記念したうちわを制作し、会場で配布。市民の皆さんに姉妹都市ミュンヘンを身近に感じていただくきっかけをつくりました。



## オンライン市長対談

2023年1月に、姉妹都市提携50周年記念事業として、ミュンヘン市と環境・エネルギー政策について、オンライン市長対談を行いました。

当日は司会進行を市政アドバイザーの山中燐子氏が務め、シュタットベルケ・ミュンヘンのアムロング CEO 室長にも同席いただきました。環境・エネルギー分野のミュンヘン市の先進的な取組について説明を受けたほか、意見交換を行いました。



## 札幌国際プラザによる記念行事

### ■ミュンヘン市訪問 ～「日本祭り」へ参加、多文化共生施設等を視察

2022年7月11日から19日に、札幌国際プラザ職員がミュンヘン市を訪問。毎年ミュンヘン市にて開催される「日本祭り」にて姉妹都市提携50周年を記念する札幌ブースを設置し、歌と踊りを中心としたアイヌ文化の情報発信及び札幌・北海道に関する観光等情報提供等を行うと共に、オリヴァー・ギール国際交流員が開会式で札幌市長のメッセージを披露しました。会場の「英国庭園」には、1万人以上の方が来場。札幌のブースにも多くの方が足を運び、姉妹都市の絆の強さを再確認する機会となりました。また、取組みが進む現地の移民受入・多文化共生施設を訪れ、先進事例の視察も行い、今後の対策を検討する参考としました。



### ■さっぽろ日独青年交流プログラム ～環境とアートのまちづくり～

2022年9月19日から21日に、バイエルン日独協会（本部：ミュンヘン市）が募集した日独青年国際交流訪問団12名を札幌に受入れ、歓迎交流会、市長表敬、札幌ドーム視察等のプログラムを実施。またこの機会を活用して、札幌の同世代の若者たちとの交流を目的とした合同ワークショップも行いました。札幌を代表する環境配慮施設の一つであるモエレ沼公園を舞台に、その背景や歴史を共に学び、見どころを探求するフィールドワークを行って充実した時を過ごしました。



札幌・ミュンヘン姉妹都市提携50周年記念事業  
～2022年を振り返って～



## ■ドイツ金銀細工ギルド展～継承されるマイスターの技～、並びに関連記念セミナー「ギルドとマイスター制度」及び「私がマイスターになるまで」

10月中旬に、バイエルン州金銀細工ギルド（ドイツ国内で一番大きな金銀細工職人の団体）の副会長に就任された武市知子氏（札幌出身）のほか3名の金細工マイスター等を札幌に迎え、展示会を開催しました。作品や制作過程の動画を放映しながら、実際に使われている工具と共に、素晴らしい装飾品として完成された作品を展示して、工芸技術の世界を背景とともに紹介しました。展示会には5日間で延べ548名が来場しました。



また武市氏を講師に迎えた2つのセミナーも開催し、ドイツのギルドやマイスター制度の概要や、国際的に活躍するためのヒントを教えていただき、グローバル人材の育成を図りました。

## ■第10回ドイツ語を楽しむ会 ～ドイツゲームのタベ～

2022年3月12日、札幌国際プラザにて、ドイツのゲーム文化の魅力を紹介し、その幾つかをドイツ語も使いながら体験するイベントを開催しました。

日常的に家族や友人とボードゲームやカードゲームを楽しむドイツのゲーム文化の背景の紹介のほか、現地とオンラインで繋いで交流しながらのゲーム体験も行って、両市の交流をさらに深めました。



## バイエルン独日協会、北海道日独協会の協定

2022年9月19日、バイエルン独日協会及び北海道日独協会は、文化、芸術、経済、科学、及び市民レベルでのミュンヘン市と札幌市の関係強化を目的に、パートナーシップ提携を結び、同日署名式を行いました。



## ミュンヘン市内で行われたイベント

### ■演劇とスポーツ・芸術の大会

ミュンヘンオリンピック開催50周年記念イベントに展示するアート作品の制作等を行うアーティスト・イン・レジデンス事業に、札幌在住アーティスト岡碧幸（おかみゆき）氏が参加しました。（2022年4月～7月）



### ■50周年記念ビール製造

姉妹都市50周年記念のビールを製造し、オリンピック記念イベント等で販売されました。ラベルには、50周年記念ロゴマークが使用されました。（2022年6月23日完成披露）



### ■ミュンヘン日本祭り （バイエルン独日協会等主催）

例年行われているミュンヘン日本祭り。2022年は札幌国際プラザが札幌紹介ブースを出展し、札幌の魅力やアイヌ文化などを発信しました。（2022年7月17日）



### ■展覧会「リモコン・ミュンヘン・札幌」

ミュンヘンと札幌のアーティストが共同で作品を制作し、展覧会が行われました。秋元市長も会場を訪れ、アーティストと交流しました。（2022年9月15日～10月22日）



### ■観光案内所および訪問団用の ウエルカムパッケージ

観光案内所でウエルカムパッケージ（トートバッグなど）を配布するほか、50周年記念メッセージノートを設置。

